

酒販 ニュース

発行日: 令和3年8月1日
第2095号

<http://www.jsnews.co.jp>

▼仏ブルゴーニュのワイン生産者ドメーヌ・ド・モンテューユの北海道函館市での日本ワイン生産事業「ド・モンテューユ&北海道」は、セカンドワインテージの2019年産ワイン（驚（キョウ）シウルプリーズ）三種を9月から順次発売する。8月中に昨年の購入者を対象に先行予約受注を実施。「18年」は前例のない斬新さを表

す（憂）だったが、「19年」は発見や驚きの気持ちを表した（同社）。「ゲルナール」「ツヴァーイゲルト」が各小売五、九〇〇円（販売本数各一、四四〇本）、「ピノ・ノワール」七、五〇〇円（一、九二〇本）で三本か六本売り。いずれも購入ブドウを使用、今年自社畑ブドウを試験醸造予定。東京都内で開いた試



飲会で矢野映ジェネラルマネージャーは「コロナ下でオーナーのエティエンヌ・ド・モンテューユが来日できず、6月にブレンドサンプルをブルゴーニュに送り、オンラインで打ち合わせして完成した。エレガントさが重視された」と紹介。同社は三〇ha超の農地を所有、現在約八haを植樹、第一期（23年まで）に一五ha、第二期（30年まで）に二八haの植樹を計画。自社ワイナリーでの醸造は23年開始予定。